

ガイドスライディンググループ

用途 自動車・ボディー

内容

- ・他工法との組み合わせにより複雑形状品を製品化した。
- ・部位毎に適した工法、材質を選択し製作する。
- ・各部品をインサート成形や圧入、カシメ等で一体化する。



経緯 従来品

・初期形状は、薄肉、多段など、焼結化が困難な形状だった。



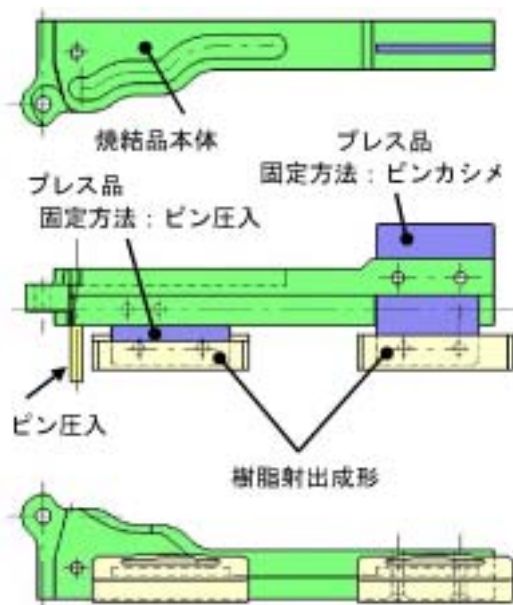
客先と形状検討を実施



開発品

・工法・材質を組み合わせ、複雑形状部品を製品化した。

・複合化を図ることにより、機能を追加（樹脂成形によるスライドシュー）。



VA効果 ・コスト低減50%

その他

- ・客先と形状検討を行う過程で、機能付加が可能となった。
- ・プレス品の固定方法は、部品取り付け部周辺の空間を考慮して決定した。